

て審議された。

(2) ISO 事務局活動報告会 : 2 月 27 日 (水)

日本鉄鋼協会“ISO 分担金”の拠出をお願いしている 41 社の会員各位に対し、ISO 事務局の過去 1 年間の業務実績及び来年度の業務計画の報告を行った。

(3) アニュアルレポート : 1990 年の TC 17 アニュアルレポートを作成し配布した。

(4) Technical Board (3 月開催予定) において、「欧州統一規格作成に起因する ISO 規格作成の遅延への対策」の議題の中で TC 17/SC 9 が取り上げられるとの連絡があった。従って、TC 17 Secretariat として SC 9 の作業の遅れは主として SC 9/WG 4 での検討の遅れに起因するとのコメントを JISC (工技院) を通して提出した。

4. TC 17/SC 1 (化学成分分析) 関係

(1) 第 100 回 SC 1 分科会・第 40 回 SC 1 諮問部会開催 (1991.2.28, 於: 新日鉄・新山谷寮)

1) 各 WG 活動に対する日本コメントの討議

WG 12, 17, 18, 20, 21, 22, 25, 26, 28, 29, 30, 31

2) ISO 規格 5 年見直し案件の検討

3) DIS 10697-1 (酸可溶性カルシウム-原子吸光法)

投票に対する日本回答案文の検討

5. TC 67/SC 5 (油井管) 関係

第 1 回 TC 67/SC 5 会議の準備状況

(1) Draft agenda を中央事務局に送付し、TC 67/SC 5 の P 及び O メンバーへの正式配布を要請した。

(2) TC 67/SC 5 への参加国は最終的に下記の通り。

P-メンバー: ブラジル, チェコ, フランス, ドイツ, イタリア, 日本, オランダ, ノルウェー, 英国, 米国

O-メンバー: オーストリア, バルバドス, エジプト, ポーランド, スウェーデン

(3) 会議への参加を確認するため、P 及び O メンバーに Registration form を配布した。

6. 国際会議 (向こう 3 か月間の予定)

(1) TC 17/SC 20 (出荷条件)

1991 年 4 月 24~26 日, ケルン

(2) TC 17/SC 19 (鋼管)

1991 年 6 月 5~7 日, ミラノ

(3) TC 17/SC 4 (特殊鋼)

1991 年 6 月 17~21 日, デュッセルドルフ

(4) TC 67/SC 5 (油井管)

1991 年 6 月 4 日, サンディエゴ

☆☆☆☆☆☆☆☆

会議ダイジェスト

理事会・評議員会

・第 7 回理事会・第 2 回評議員会

開催日: 2 月 20 日

出席者: 森田会長, ほか 30 名。

1. 平成 2 年度事業報告, 収支決算ならびに財産目録
2. 平成 3 年度事業計画, 収支予算
3. 次期役員, 監事, 評議員候補者推薦
4. 名誉会員推挙
5. 平成 3 年度 渡辺義介, 西山, 服部, 香村, 渡辺三郎, 野呂, 渡辺義介記念, 西山記念, 各賞受賞者決定
6. 「鉄と鋼」分冊及び欧文技術誌発行
7. 講演大会参加費徴収
8. 企画委員解嘱委嘱
9. 国際会議組織委員長選任
10. 鉄鋼研究振興助成金選考委員会委員長選任

・第 1 回鉄鋼研究振興助成金選考委員会

開催日: 3 月 15 日

出席者: 北村委員長, ほか 18 名。

1. 委員会発足について
2. 委員長挨拶
3. 委員・幹事紹介
4. 委員会の運営について
  - (1) 準備会報告
  - (2) 研究テーマの審査方法
  - (3) 研究テーマ採用件数
5. 鉄鋼研究振興資金による研究助成テーマの募集 (案) 審議

編集委員会

・第 1 回編集委員会

開催日: 3 月 15 日

出席者: 南雲委員長, ほか 10 名。

1. 編集委員解嘱・委嘱案が次の通り報告された。解嘱: 中岡一秀君 (NKK), 委嘱: 下村隆良君 (NKK), 広川吉之助君 (東北大), 村山武昭君 (九大)。
2. 講演大会参加費, 「鉄と鋼」分冊, Supplement 発行に関する理事会報告があった。
3. 機械翻訳について検討小委員会委員

長より経過報告があった。今後は、この方法を有効利用するための具体的策につき検討を進めていくことになった。

4. 平成 3 年度依・澤村両論文賞候補論文グループ分け及び選考小委員会構成案が承認された。

5. 任期満了の南雲委員長, 雀部和文会誌分科会主査, 大河内同幹事より挨拶があった。

・第 1 回和文会誌分科会

開催日: 3 月 1 日

出席者: 南雲委員長, ほか 21 名。

1. 10 件の論文審査報告がなされ, 掲載決定 2 件, 照会后掲載可 6 件, 修正依頼 1 件, その他 1 件であった。
2. 「鉄と鋼」第 77 年第 7 号 (7 月号)「表面処理」特集号の目次が報告された。
3. 解説等, 5 件の執筆依頼を決定した。
4. 投稿寄書の定義について内規の見直しを行った。
5. 「ISIJ 情報ネットワーク」の掲載記事について検討し, 記事の定義を整理した。
6. 平成 4 年度の特集号について。

7 月号で製鉄分野の特集号を企画することが決定した。

### • Materials Processing 分科会

開催日：3 月 6 日

出席者：吉田主査，ほか 12 名。

1. 第 122 回（平成 3 年秋季）講演大会の企画

「高耐熱材料の創製と特性」を指定テーマとし，チタン，金属間化合物，セラミックス，複合材料，プラズマなど各種材料における耐熱化の現状と今後の課題について横断的に討論することを決定。

2. 萌芽・境界部門の今後の活動について

鉄鋼協会として，新規分野の取組方などを検討する組織を検討することとした。

### • 第 1 回講演大会分科会

開催日：3 月 12 日

出席者：小野主査，ほか 20 名。

1. 第 121 回（春季）講演大会の準備報告

2. 講演大会参加費徴収案は理事会で保留とされたとの報告があった。

3. 講演原稿査読の方法を検討することとなった。

4. 平成 3 年度の講演大会関係日程の調整を行った。

### • 第 1 回欧文会誌分科会

開催日：3 月 22 日

出席者：菊池主査，ほか 16 名。

1. 26 件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可 8 件，照会后掲載可 5 件，修正依頼 10 件，返却 3 件であった。

2. 澤村論文賞候補論文の分類分けが承認された。

3. 5 件の Review 記事を執筆依頼することが承認された。

### • 第 1 回澤村論文賞選考小委員会

開催日：3 月 22 日

出席者：菊池小委員長，ほか 6 名。

1. 平成 3 年度澤村論文賞候補論文の分類分けと第一次評価者を決定した。製鉄候補論文 5 件一評価者 4 名，製鋼候補論文 8 件一評価者 9 名，材料・加工 29 件一評価者 18 名。

## 研究委員会

### • 第 6 回研究委員会

開催日：3 月 15 日

出席者：岡本委員長，ほか 19 名。

1. 鉄鋼研究振興助成金選考委員会報告
2. 研究テーマ公募用の主要技術課題について審議
3. 平成 4 年度実施の研究テーマの募集（案）審議
4. 研究環境実態調査小委員会報告
5. その他

### • 第 3 回技術講座小委員会

開催日：2 月 15 日

出席者：徳永委員長，ほか 13 名。

1. 委員解囑・委嘱  
解囑：細田卓夫（神鋼），山口 勝（川鉄）  
委嘱：酒井忠迪（神鋼），志賀勝利（川鉄）
2. 第 143，144 回西山記念技術講座決定  
テーマ「最近の高純度銅溶製技術の進歩」  
開催：平成 4 年 5 月
3. 第 145 回（西山）は耐火物関係からテーマ選定
4. 第 21 回（白石）「海洋開発の動向—21 世紀を目指して—」決定
5. 第 22 回白石記念講座  
テーマ「新しい加工・成形・プロセッシング技術」決定
6. 第 23 回（白石）リサイクル関係からテーマ選定

### • 研究環境実態調査小委員会

開催日：3 月 12 日

出席者：布村委員長，ほか 3 名。

1. 小委員会報告書（案）内容の検討
2. 今後のスケジュール確認

## 図書出版委員会

### • 第 3 回図書出版委員会

開催日：2 月 28 日

出席者：松下委員長，ほか 5 名。

1. 平成 2 年度発行図書の販売状況報告
2. International Conference on Stainless Steels (Proceedings) の発行を決定。
3. 平成 3 年度より，図書出版委員会が編集委員会の下部組織となるに当たり，委員会を解散した。解散に当たり今後の出版に対する方針等の意見交換を行った。

## 共同研究会

### • 第 104 回製鋼部会

開催日：3 月 14～15 日

開催地：住金/鹿島

出席者：島部会長，ほか 116 名。

1. 特別講演  
演題：「鹿島製鉄所における製鋼技術の現状」  
講師：住友金属工業(株)鹿島製鉄所  
製鋼部長 阪根 武良氏
2. 研究発表  
(1)重点テーマ：6 件  
「連铸ノズル閉塞現象とその対策」  
(2)自由テーマ：12 件
3. 工場見学：住友金属工業(株)鹿島製鉄所 第二製鋼工場

### • 第 90 回特殊鋼部会

開催日：2 月 28 日～3 月 1 日

開催地：新日鉄/室蘭，日鋼/室蘭

出席者：矢島部会長，ほか 114 名。

1. 特別講演  
演題：「当所における製鋼技術の現状」  
講師：新日本製鉄(株)室蘭製鉄所  
製鋼部長 佐藤 信吾氏
2. 研究発表  
1) 共通テーマ：8 件  
「エレクトロスラグ溶解 (ESR) の操業と技術改善について」  
2) 共通テーマに関するパネルディスカッション
- 3) 自由テーマ：12 件
3. 工場見学：新日本製鉄(株)室蘭製鉄所，(株)日本製鋼所室蘭製作所

### • 鋼管部会第 1 回 HLP 専門委員会

開催日：3 月 13 日

出席者：佐山委員長，ほか 10 名。

1. MAI/AWS 合同国際会議への参加報告
2. 破壊 WG・腐食 WG の活動概況および今後の方針について

### • 鉄鋼分析部会第 10 回析出物分析小委員会

開催日：3 月 8 日

出席者：松村委員長，ほか 13 名。

1. 研究発表  
(1)第 4 回共同実験結果の解析—再計算結果—  
(2)第 6 回共同実験試料(炭化物， $\gamma'$  相)に関する予備実験結果 5 件

- (3) 自発検討 1 件  
2. 第 6 回共同実験方案について

### 標準化委員会

#### ・第 22 回標準化委員会

開催日: 3 月 20 日  
出席者: 荒木委員長, ほか 13 名.  
1. 平成 2 年標準化委員会活動報告  
(1) 活動の概要  
(2) ISO 鉄鋼部会報告  
(3) ISO/JIS 整合化推進 WG 報告  
(4) 外注化条件検討 WG 中間報告  
(5) SI 単位移行実施小委員会終了報告  
2. SI 単位小委員会の設立  
上記小委員会の設立が承認された.  
3. ISO/TC17/SC20 (鋼の出荷条件) 京都会議について.  
上記につき, ISO/TC17 (鋼) 総会と同時期に開催することを承認した.

#### ・第 113 回普通鋼分科会

開催日: 3 月 7, 8 日  
開催地: 神鋼/有馬  
出席者: 古山主査, ほか 11 名.  
1. 耐ラメラテア鋼 JIS 制定原々案の協議  
2. JIS と ISO の整合具現化検討  
3. 造船用規格鋼材の統一記号のメンテナンス  
4. 圧力容器用調質型 Ni-Cr-Mo 鋼鋼板 JIS 制定  
5. その他

### 基礎研究会

#### ・第 5 回 VAMAS-LCF 部会

開催日: 3 月 7 日  
出席者: 北川部会長, ほか 12 名.  
1. VAMAS 関連の材料データ評価モデルについての分科会設立について  
2. 温度制御改善に伴う追試験の実施  
3. 研究成果報告 2 件  
4. 研究報告書の作成について

### 日本圧力容器研究会議

#### ・第 3 回 JPVRC 運営委員会

開催日: 3 月 14 日  
出席者: 金沢会長, ほか 10 名.  
1. JPVRC 材料部会活動報告  
2. JPVRC 設計部会活動報告  
3. MPC に対応する活動について審議  
4. 平成 2 年度決算および平成 3 年度予算案

#### ・第 5 回 JPVRC データ収集委員会

開催日: 3 月 11 日  
出席者: 小林委員長, ほか 21 名.  
1. 活動報告書用提出原稿の検討  
2. 次年度の計画について  
3. 平成 2 年度決算および平成 3 年度予算案

#### ・第 21 回 JPVRC 水素脆化専門委員会 T/G 6

開催日: 3 月 12 日  
出席者: 武田委員長, ほか 14 名.  
1. 供試鋼の特性報告  
2. 共同研究実施方案審議 (超音波減衰, スンプ作成方法, SEM 観察要領)  
3. 話題提供「高強度 Cr-Mo 鋼の実機への適用」  
4. 平成 2 年度決算および平成 3 年度予算案

#### ・第 4 回 JPVRC 水素脆化専門委員会 T/G 7

開催日: 3 月 12 日  
出席者: 青木主査, ほか 13 名.  
1. 文献抄録の紹介  
2. 平成 2 年度決算および平成 3 年度予算案  
3. 青木主査退任挨拶

#### ・第 64 回 JPVRC 圧力容器用鋼材専門委員会

開催日: 3 月 14 日  
出席者: 平委員長, ほか 12 名.  
1. 材料部会活動状況報告  
2. MPC への対応に関する打合せ報告  
3. データ収集委員会報告  
4. 平成 2 年度決算および平成 3 年度予算案  
5. 「TMCP 鋼の PWHT 特性」英文報告書原稿の検討  
6. 次期共同研究テーマについて

### 会 員 欄

▶平成 2 年 12 月◀



浅沼 真二 新日本製鐵(株)津製鉄所  
上久保新吾 住友金属工業(株)鹿島製鉄所  
岡 市之助 旭テック(株)  
荻野 陸雄 日本パーカライジング(株)総合技術研究所

亀水 晶 NKK 福山製鉄所  
川原 仁志 川鉄システム開発(株)  
岸田 紀雄 (財)電気磁気材料研究所  
桐生 禎久 (株)神戸製鋼所長府北工場  
古城 英彦 旭電化工業(株)  
小菅 健司 新日本製鐵(株)中央研究本部  
佐野 芳秀 日本パーカライジング(株)  
杉森 一太 日本冶金工業(株)川崎製造所  
須田 新 日本パーカライジング(株)総合技術研究所  
曾根 至朗 富士写真フィルム(株)  
高橋 昭夫 住友金属工業(株)和歌山製鉄所  
高橋 勝彦 富山工業高等専門学校  
高原 雅男 住友金属工業(株)鹿島製鉄所  
武内 美継 新日本製鐵(株)

辰巳 育治 ニュークリアデベロップメント(株)  
田中 成夫 日本パーカライジング(株)総合技術研究所  
辻林 定美 モリ工業(株)  
奈良井 弘 日本精工(株)  
橋本 忠 昭和鋼業(株)  
長谷川義彦 大同特殊鋼(株)  
服部 勝夫 (株)鐵原君津支店  
深田 康人 住友金属工業(株)鉄鋼技術研究所  
藤永 輝郎 九州製鋼(株)佐賀工場  
淵 保成 日本電工(株)北陸工場  
星隈 豊 日新製鋼(株)呉製鉄所  
森川 悟 (株)中山製鋼所  
矢追 臣知 住友金属工業(株)和歌山製鉄